

令和 7 年 5 月 23 日

事業の評価書

池 田 市 長 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永 嶋 康 夫

記

事業の名称	防犯カメラ新規設置事業
事業実施前の状況	今回 北豊島交番が統合の為 連絡所になり、警察官が不在となり、地域の住民から不用心の交番に代わる防犯カメラ設置の要望があった。
事業実施後の状況	地域の住民に安心 安全感を与えた。
事業の効果	犯罪等発生した場合、確認等が出来るようになった。
今後の課題等	北豊島地域において、安心 安全を図るため、他に必要であれば設置要望をお願いしたい。

令和 7 年 5 月 23 日

事業の評価書

池 田 市 長 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋 康夫

記

事業の名称	防犯カメラ維持管理事業
事業実施前の状況	防犯上で不安な箇所であったが安全安心なまちづくりの一環として防犯上強力な機器防犯カメラの設置要望があった。
事業実施後の状況	令和 6 年度府道 10 号線に 1 基新設、（豊島北国道アンダーパス 荘園公園付近置）計 3 基 地域住民にとって防犯上安心安全効果に大いに役立っている。
事業の効果	地域の安全 安心に大いに役立っている。
今後の課題等	設置維持管理費用が大変だが出来ればもう少し地域の安心安全の為、増設したい。

令和7年5月23日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	地域行事活動促進事業
事業実施前の状況	日本の伝統行事のまつり、盆おどり等住民の情報交換が希薄になっている昨今 今後も地域行事を大切にしていきたい。
事業実施後の状況	まつり 盆踊り等 人口の減少、高齢化に伴い資金面で取りやめる所もあると聞きます。 行事報償金 少額ではあるが執行することで住民対話も高まり活気ある行事が行われるようになった。
事業の効果	地域の行事に参加者も増え、行事報償金は少額であるが各地域とも行事維持資金として役立っている。
今後の課題等	地域 場所により条件の違う状態にあると思うのでそれぞれの行事報償金支払先の意見等聞きより良い方向に配慮する必要があると感じる。

令和7年5月13日

池 田 市 長
瀧 澤 智 子 殿

北豊島地域コミュニティ推進協議会
永 嶋 康 夫

記

事業名称	AED維持管理事業
事業実施前の状況	AEDは万が一の時に、人の生命をまもるものであり、出来るだけ多くの公共施設に設地しなければならない。
事業実施後の状況	AEDは北豊島プラザ・住吉会館・北豊島会館・荘園会館の4カ所に設置されていて、今年度は、北豊島プラザと荘園会館(故障)のAEDを入れ替えました。
事業の効果	プラザ等で実施される会議、イベントが安心して行える。
今後の課題	AEDは万が一の時に、人の生命をまもるものであり、出来るだけ多くの公共施設に設地しなければならない。

令和7年5月13日

事業の評価書

池田市長
瀧澤智子 殿

北豊島地域コミュニティー推進協議会
永嶋康夫

記

事業名称	街路灯設置強化事業
事業実施前の状況	道路照明は、路狭小、道路交通並びに道路交差部、防犯上問題がある場所の安全を解消を図る必要がある。
事業実施後の状況	通学路や交通量の多い狭あい道路の照明が不十分であると思われるところの交通安全を図り、今年度は豊島南に1基と基設置しました。
事業の効果	道路照明を設置ならびに灯器の新設並びにリニューアルにより、夜間でも明るく安心して通行でき交通安全が図れた。
今後の課題	狭あい道路で道路照明の設置が必要であるため、年次ごとに設置を進めていく。

令和 7 年 5 月 17 日

事業の評価書

池 田 市 長 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永 嶋 康 夫

記

事業の名称	防犯灯強化(ソーラー・LED 照明灯蓄電池交換工事)事業
事業実施前の状況	ソーラー・LED照明灯<第 3 号機> 設置済(豊島野公園・荘園 1 丁目第 2 公園) は、治安・災害時の避難場所として、活動中ですが、北轟木公園第 1 号機も早 10 年が経過。蓄電池も(5 年持てば良い方ではあるが) 寿命をはるかに超過しており交換が必要である為、蓄電池交換の実施を申請。 予定…(R5/7 月) 場所 北轟木公園第 1 号機) 予算…13.2 万円
事業実施後の状況	ソーラー街路灯の効果は大きく、治安、災害時の避難場所としての効果が従来同様、安心して期待できる。10 年をはるかに超えたソーラー・LED 照明灯の蓄電池交換を完了。<対象下記 2 箇所> 既設/1)平成24年7月設置「豊島野公園内」 1 基 既設/2)平成25年8月設置「荘園1丁目第2公園内」 1 基 結果…(R6/6/7)完了 場所 北轟木公園第 1 号機 1 基 費用…132.0 千円 参加者 作業者 1 名、関係者 2 名
事業の効果	・設置後の年数から見て、いつ切れてもおかしくない状態にある。 ・コミュニティ協議会としての導入取組みPR活動 看板設置、広報誌での紹介 ・早目の交換が必要です。 ・現状品に対しては、明るくなって安心です！とのお礼の言葉を頂く。
今後の課題等	・設置場所に対する近隣住民とのトラブル防止の為十分説明をする。 ・定期的に点灯チェックを実施し、状況確認を定期化する。 ・初期不良等の確認を十分実施します。

令和7年 5月 17日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	防犯灯強化事業
事業実施前の状況	ソーラー・LED照明灯(1基)設置工事 設置<第5号機> 設置場所…荘園1丁目第1公園（豊島野公園・荘園1丁目第2公園、北轟木公園、北今在家広場よりの展開） 現在、LED照明(電源供給式)は設置済み。全体的にチョット暗い感であり、治安面での不安有。※設置条件(利用度、規模、等)より設置に適しコミュニティ協議会PRに最適のテーマである。 設置時期 R6/6 予算…、1,665.0千円
事業実施後の状況	ソーラー街路灯の効果は大きく、治安は勿論ながら、災害時の避難場所としての効果が期待できる。 地域住民への「太陽光活用による、屋外用LED照明」設置における効果大。 参加数…作業者13名(関係者5名) 設置…R6.5/20~/15完了 費用…、1,665.0千円
事業の効果	・設置後の環境の変化を積極PRする。 ・今後、公園を含め設置可能箇所への導入展開活動をすすめる。 ・コミュニティ協議会としての導入取組みPR活動に貢献することを期待。 説明用プレート設置、広報誌での紹介を実施。
今後の課題等	・設置場所に対する近隣住民とのトラブル防止の為、自治会等を含め十分説明をする。 ・定期的にチェックを実施し、状況確認を定期化する。 ・初期不良等の確認を徹底実施します。

令和7年5月10日

事業の評価書

池田市長
瀧澤智子様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業名称	市民レクレーション大会事業
事業実施前の状況	野外レクレーションでもある事から、コロナ感染対策を十分に考慮しながら開催しました。 プログラムも皆さんが参加できるように順番など内容を考えました。
事業実施後の状況	令和6年10月20日(日) 午前9時～12時半にかけ 北豊島小学校グラウンドで実施、多くの方々の参加で幅広い年齢層の方々が楽しまれた様子でした。
事業の効果	多くの地域住民が親睦を深め、健康増進とコミュニティの輪を広げ楽しめました。
今後の課題	参加予定人数の把握が難しかった。

令和7年5月23日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	地域コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	協議会の活動内容を地域住民に告知するための広報紙として年間3回、7,500部を作成して各戸に配布。
事業実施後の状況	コロナウィルス感染症の収束傾向に伴い、地域コミュニティの活動も活発さを取り戻しつつある。 コミュニティ紙のさらなる発信と内容の充実が期待されている。
事業の効果	協議会メンバーの間では活動は活発であるが、協議会の活動が一般住民に浸透・認知されているとは言い難い。
今後の課題	① 広報紙の内容の充実を図りたい。記事内容に新鮮さが欠ける。 ② 協議会メンバーが高齢化の傾向にある。青年や、小学生の父兄といった若い人たちが協議会に入会したいと思うような、魅力ある紙面構成・記事内容を目指したい。 ③ 編集開始から発行までの期間が長すぎる。短縮を図りたい。

令和7年5月23日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	防災訓練開催事業
事業実施前の状況	北豊島地域において、令和6年1月1日の石川県能登半島地震を初め、近い将来に予想される「東南海地震」地球温暖化に伴う異常気象による、局地的豪雨等の災害に備える必要がある。
事業実施後の状況	きたてしまプラザに危機管理課より講師を招き、災害時の対応実演講習することで万一の災害に住民が「命を守る」一助となる様、訓練を実施した 参加者 33名
事業の効果	幼児から高齢者にわたり防災に対する認識が深まった。
今後の課題等	防災は地震大雨火災等様々な災害があり、それぞれに沿った防災訓練を実施していきたい。 又 繰り返し訓練を行うことで体に覚えさせる事が必要である。

令和7年5月23日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	地域防災体制強化事業
事業実施前の状況	校区に7自主防災組織があるが歴史の防災組織 新しく設立された防災組織等があり、防災設備も格差がある。 必要とする防災設備も資金の関係で困難であった。
事業実施後の状況	今年度より補助金 少額ではあるが順次防災設備の不足設備が購入等が出来た。（今年度 狂園2丁目防災組織）
事業の効果	一挙に防災設備整える事は困難としても徐々に充実させていきたい。
今後の課題等	市の予算上設備投資は困難な様なので池田市自主防災組織機材助成 交付金申請等で防災設備充実していきたい。

和7年 5月 17日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	避難行動ウォーキング事業
事業実施前の状況	「最近災害が多発しております！」 【日々の安全確保の認識自覚】を身に着ける。 1)避難場所の把握 / 2)移動方法 / 3)移動ルートの問題点を熟知 4)移動訓練を実施 ➡ 5)問題点の洗出をし改善活動を計画しました ＜計画＞開催1回/年 予定(R6/5月)、行動「荘園」「豊島南」「住吉」 地区～北小「防災備品倉庫」。 予算・・・18,0千円
事業実施後の状況	【重点1】活動拠点、中心となる人物の選定をしました。 1ー1・・・今回の対処地区は、「荘園」「豊島南」「住吉」地区に限定。 1ー2・・・「リーダー」を高校、中学生!!「サブリーダー」を小学生とする ※災害時の学生の判断力／活動力と「幼児/高齢者」を引率する能力 に期待、任せました。但し安全確保には、保護者をお願いしました 【重点2】集合先は「北豊島小学校防災備品倉庫」見学としました。 ※最終的に「ルート図」「問題点メモ」を提出願いました。 結果・・・R6/9/15am9:30～11:00 完了 参加者・・・34名 費用・・・21,465千円
事業の効果	②「第1回目の開催に、皆様のご協力頂いた事に深く感謝いたします。 ②身近な災害への対応力を付け防災意識充実の目的は、果たせた と思います。 ③今回の実践で「ルートでの危険箇所・物・状況判明」「防災倉庫保管 品」を確認できたことは、大きな収穫です。
今後の課題等	・避難訓練をも兼ねておりますが、事前準備不足は歪めません。反省 年少の子どもさんから中学生まで、幅広い事業の立案が不可欠であり、 準備不足は、次回開催の大きな課題とさせていただきます。

令和7年5月23日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	きたてしまプラザ活用事業
事業実施前の状況	きたてしまプラザを地域住民相互の交流拠点として、住民対象の文化教養教室（うたうプラザ 気功護身術 囲碁将棋教室） 子供支援活動（あそびの広場 スマイルン）を続けていく。 又談話室も完成し、本格的に高齢者等憩いの場として有効活用していきたい。
事業実施後の状況	今年度はコロナ禍の影響も少なくなり、通常活動に戻しております。協議会の拠点として又各種文化教室開催場所 子育て支援 地域住民相互交流 親睦の場として開放運営する目的で十分に活用されています。 （利用回数及び参加者 1,087回 10,048人 教室 259回 2,959人）
事業の効果	当協議会の拠点として、地域住民にも認知され、利用者も多くなってきております。
今後の課題等	今後も多くの地域住民に利用される協議会拠点として運営していきたい。 高齢者、地域の方々どなたでも気軽に利用できるプラザにしたいと考えております。

1. 令和6年度 きたてしまプラザ各室利用回数 & 利用人数

	きたてしま 文庫		クッキングルーム		小会議室		談話室		大会議室		中会議室		ふれあいルーム		計	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
4月	11	66	2	15	16	93	12	49	16	240	16	130	16	142	89	735
5月	17	108	10	164	15	85	9	41	15	258	9	85	20	156	95	897
6月	20	128	5	45	21	114	9	31	17	268	13	140	16	121	101	847
7月	21	136	4	24	15	91	11	48	13	136	10	94	18	171	92	700
8月	15	75	7	164	10	70	7	32	15	238	13	148	12	136	79	863
9月	22	128	6	149	20	178	12	55	10	136	11	102	18	201	99	949
10月	11	75	9	65	16	93	13	59	15	337	11	102	20	222	95	953
11月	11	72	4	27	18	108	11	38	13	287	12	116	19	201	88	849
12月	18	110	5	39	12	67	19	143	11	178	9	84	17	195	91	816
1月	13	74	4	32	16	84	8	36	9	97	9	77	17	229	76	629
2月	12	62	8	114	16	116	13	155	14	328	14	140	18	219	95	1,134
3月	15	84	4	29	15	63	14	77	10	142	12	121	17	209	87	725
計	186	1,118	68	867	190	1,162	138	715	158	2,645	139	1,339	208	2,202	1,087	10,048

2. 令和6年度 きたてしまプラザ教室開催回数&参加人数

	うたうプラザ		気功護身術		囲碁教室		ロケットキッズ				計	
							あそびの広場		スマイルン			
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
4月	2	22	2	15	6	59	7	50	4	58	21	204
5月	2	26	2	20	5	52	9	60	4	40	22	198
6月	2	21	2	20	7	75	7	55	4	38	22	209
7月	2	24	2	22	6	58	8	70	4	53	22	227
8月	2	17	0	0	7	61	8	90	3	43	20	211
9月	2	24	2	19	6	52	8	121	4	59	22	275
10月	2	32	2	21	6	57	10	120	4	56	24	286
11月	2	28	2	21	6	53	8	104	5	60	23	266
12月	2	32	2	22	5	50	8	106	3	42	20	252
1月	2	27	2	26	5	45	8	121	4	72	21	291
2月	2	30	2	27	6	60	8	81	3	65	21	263
3月	2	30	2	25	7	74	6	68	4	80	21	277
計	24	313	22	238	72	696	95	1,046	46	666	259	2959

令和7年5月10日

事業の評価書

池田市長
瀧澤智子様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業名称	きたてしまプラザまつり開催事業
事業実施前の状況	北豊島地域コミュニティ推進協議会活動状況PRの場として、新型コロナ、インフルエンザ等感染対策を充分行い実施しました。
事業実施後の状況	令和6年11月17日(日)10時～12時に北豊島プラザで実施。 100人以上の参加があり楽しまれ好評でした。
事業の効果	多くの参加者で、住民のコミュニケーションが図られました。
今後の課題	準備、かたづけ時に男性の力が必要なため、事前の協力依頼が必要でした。

令和7年5月23日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	地域医療講座開講事業
事業実施前の状況	医療関係者による医療講座を受ける機会が少ない中、 地域住民に役に立つ医療関係の講座を定期的の開講する。
事業実施後の状況	R6/10/24 石橋巽地域包括支援センターの講師を迎え、 認知症予防健康管理講座を開講。受講者52名。 予防について理解できた。
事業の効果	認知症防止にはどのような様に対応すべきか勉強になった。
今後の課題等	今回は地区福祉協議会にも声をかけ、今後も合同で受講を 進めていきたい。 来年度も講座内容を考慮し継続開催を進めていきたい。

令和7年5月10日

事業の評 価 書

池 田 市 長
瀧 澤 智 子 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永 嶋 康 夫

記

事業名称	子育て支援事業（ロケットキッズ）
事業実施前の状況	0才から保育所を利用される方が多くなり、ベビーマサージを再開してもロケットキッズ利用者増加には繋がりませんでした。 ベビーマサージを英語リトミックに変更し、ランチタイム、おやつタイムを再開しました。 あそびの広場は1日参加組数限定を解除し、予約制を続けて実施しました。
事業実施後の状況	ランチタイム、おやつタイムを再開することで、午前・午後を通して利用する方が増えました。また、みんなと一緒に食事することで、食事のマナーを守れるようになり、喜んでいるお母さんもいました。 英語リトミックの参加者が増えロケットキッズの存在を広く知ってもらえました。
事業の効果	子育て中のお母さん達の情報交換の場所だけでなく、子育ての悩みを一緒に考え合うようになり、気軽に今困っている事を話せる場になっていました。
今後の課題	英語リトミックの参加者が増えましたが、通常のロケットキッズ参加に繋がらず、ロケットキッズ利用者の増加が課題です。

令和7年5月19日

事業の評価書

池田市長
瀧澤智子様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業名称	子育て支援事業（スマイルン）
事業実施前の状況	子どもの成長に不安や心配を抱えているお母さんや子どもとの関わり方、遊び方が分からないお母さんに、親子遊び（体遊び）を通して笑顔になる子育てを保育士がお手伝いできたらいいなと思って活動を始めました。
事業実施後の状況	活動に必要な遊具を購入でき、支援内容も充実し、幼稚園や保育所、療育に通うまでの遊びの経験を積む場としてスマイルンを利用されました。
事業の効果	子育てで悩む保護者が毎週関わりの経験を積むことにより、子どもが確実に成長する姿を実感することが出来ました。それより、親子の笑顔が増えた。また、子育て相談会を開催することにより、悩み事を一緒に共有し、共感し合える時間を持つことが出来ました。
今後の課題	子育てに悩み、困っている方に活動情報を伝えることが出来るよう、子育て支援の関係機関と繋がり協働して行くにはどうするのか、大きな課題があります。

令和7年 5月 17日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	環境美化ウォーキング事業
事業実施前の状況	北豊島地域内の環境改善の為、地域を分割しゴミ等を拾いながら、ウォーキングを通して、「ゴミの発生場所と分析」を実施しゴミ撲滅美化活動と健康に気をつける。地域住民と協力し合い、ゴミを出さない為の啓蒙活動を強化する。《コロナの猛威収まらず状況確認対策要》 計画…2回/年予定(R6/9、R7/3)、場所…「住吉、豊島北地区」 予算…3.7万円
事業実施後の状況	本年度の「環境美化ウォーキング事業」はくすべて中止> 実施予定…第1回 R6/9月はく中止>、計画変更の理由はコロナ対策が最大の要因である。完全なコロナウィルス対策をした上で実施すべきでした。 第2回目…R7/3月もく中止>、今度は「コロナ」から「インフルエンザ」の大流行により、R7/1月～2月中<A型>⇒R7/2月中～3月<B型>と感染が広がり、小中学生から高齢者まで拡大した為 ※やむを得ず中止の措置をとる。参加者…00名 費用…00.0千円 結果…第1回目/第2回目とも<<中止>> 生命に危険あり！！
事業の効果	ウォーキングにより、・気持ち ・見る目の変化 ・四季の変化、地域の変化を感じ、コロナ対策はそれなりに実行し十分な効果は得られました ・小学生、中学生の参加により継続性が期待出来たのではと感じました
今後の課題等	・コロナ・インフルエンザ対応に適した事業活動を計画致します。 ・子供～高齢者まで、安全で安心な活動を立案し継続を心がけます。 来年度以降は、開催時期の検討も十分考慮します。

令和7年 5月 17日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	環境にやさしいエコクッキング講習会開催事業
事業実施前の状況	<キッチンからできる地球への思いやり> をテーマに、毎日の食材調達から料理、そして楽しい食事、後片付けまで環境に配慮する(エコロジー)だけでなく、「アレンジレシピで効率よく使いこなし、色々な工夫で無駄をなくしましょう <季節毎テーマ(ワンプレートクッキング)>を立案！！ <コロナの猛威収まらず、状況確認対策次第。>にて実施の可否決定 予定・・・1回/年(R6/8 or R6/12月) 予算・・・4.0万円
事業実施後の状況	本年度の[コロナ拡散状況を見て] 募集時にコロナへの恐怖心を脱ぐへず、開催延期！！その後、「コロナ」から「インフルエンザ」の大流行により、R7/1月～2月中<A型> ⇒ R7/2月中～3月<B型>と感染が広がり、小中学生から高齢者まで拡大した為、やむを得ず中止の措置をとる。生命に危険あり！！ <参加辞退>が相次ぎ、やむおえず本年は見送りと致しました。 結果・・・<u>中止</u> 費用・・・0.0千円
事業の効果	「一貫したエコロジー」を身をもって実践が出来なかったのは残念です。
今後の課題等	日頃何気なくやっている事であるが、新鮮な感覚にて自然に身につけてもらう。 感染症対策に対する対応も重要なファクターとして十分な対策要。季節感を考慮してもらう。『継続が重要課題』であった。

令和 7 年 5 月 17 日

事業の評価書

池 田 市 長 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永 嶋 康 夫

記

事業の名称	豊島北 2 丁目公園「花いっぱい運動」整備事業
事業実施前の状況	豊島北二丁目公園にて「地域の高齢者休憩所、幼い子供たちの遊び場 若いお母さんへの憩いの場を提」し、四季の変化を体感してもらう。 地球温暖化の影響による暑さ対策にも効果あると考えます。 予定・・・2回/年(R6/6、R5/11月) 予算(2 回分)・・・5.0 万
事業実施後の状況	<コロナ対策にて、コロナ感染防止可と判断(例、検温・マスク・消毒。 他)>し実施致しました。 実施場所・・・豊島北二丁目公園 園芸高校の先生/生徒さんの指導を受け、花壇に季節にあった草花を 植替え、いやしを与え楽しんで頂く為実施。市役所の関係者も参加頂く 誰でも、気楽に参加できる環境づくりによる輪の展開を心掛けます。 結果・・・2回/年(第 1 回目 R6/6/22、第 2 回目 R6/11/24)完了 費用・・・50, 0 千円 参加者・・・32 名(関係者 子供・・・6 名 、園芸・・・6 名、市・・・2 名)
事業の効果	地域・季節における美化活動への意識付けを PR。花の植え方・育て方 等の実地講習を受け、花を可愛がる心に潤いを与え、子供が安心して 遊べる安全で清潔な公園と喜ばれております。 花泥棒も多少減り、徐々に効果が出てきた模様です。
今後の課題等	子供～高齢者まで、安心して和やかに過ごせる場所の確保。年 2 回の 花植え実施に園芸高校の先生/生徒さん・地域住民の皆さんの一層の 協力を頂く事がが必要です。園芸高校の先生には、担当先の変動が あり引継ぎ等の問題解決も重要です。 R7 年度担当交代です・・・ 佐藤 有先生⇒那須 翔太先生へ

令和7年 5月 17日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	北豊島地域花いっぱい整備事業
事業実施前の状況	北小の生徒さんが育てた花を北小構内及び地域施設（共同利用施設、高齢者介護施設等）に配布し地域全体に憩いを持たせたい。 予定・・・2回/年（R6/10、R7/2月） 予算・・・6.0万円（2回分/年）
事業実施後の状況	R6/10（花植え）、R6/12（花出陣式）の2度作業/年 北小3年生の皆さんと北小構内及び地域施設（共同利用施設、高齢者介護施設等）に苗を植え配布しました。春には街に花を咲かせてくれる事を期待します 結果・・・2回/年（花植え R6/11/22、出陣式 R7/1/29）完了 費用・・・60,000円（2回分/年） 参加者・・・108名（生徒90名、教員5、PTA8、他5）
事業の効果	北小3年生の生徒さんが、地域・季節における美化活動への意識付けを肌で感じて頂き熱心にPRして貰いました。花の植え方・育て方等の実地講習を受け、花を可愛がる心に潤いを与え、徐々に効果が出てきた模様です。
今後の課題等	子供さん～高齢者まで、安心して和やかに過ごせる環境の確保。近隣の方の積極参加を頂ける様、尚一層北小の皆さんと努力致します。北小の生徒さんが育てた花を北小構内及び地域施設にもっと増やしたいとの気持ちを持ち続けて貰える事を願います。